

北九州市ため池 ハザードマップ (八幡西区)

いのほりなかいけ
猪ノ堀中池
いのほりしたいけ
猪ノ堀下池

このマップは、晴天時の地震により、ため池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、猪ノ堀中池、猪ノ堀下池が決壊し、貯水量が時々刻々と流出する状況を想定した浸水範囲や深さを表示しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

凡例



予定避難所

災害の危険から一時的に逃れるための場所
なお、浸水する予定避難所は、使用できません。

●●●● 到達時間

河川

ため池

地すべり区域

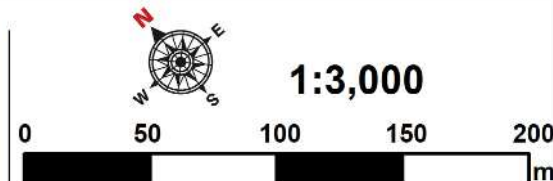
土石流特別警戒区域

土石流警戒区域

急傾斜地特別警戒区域

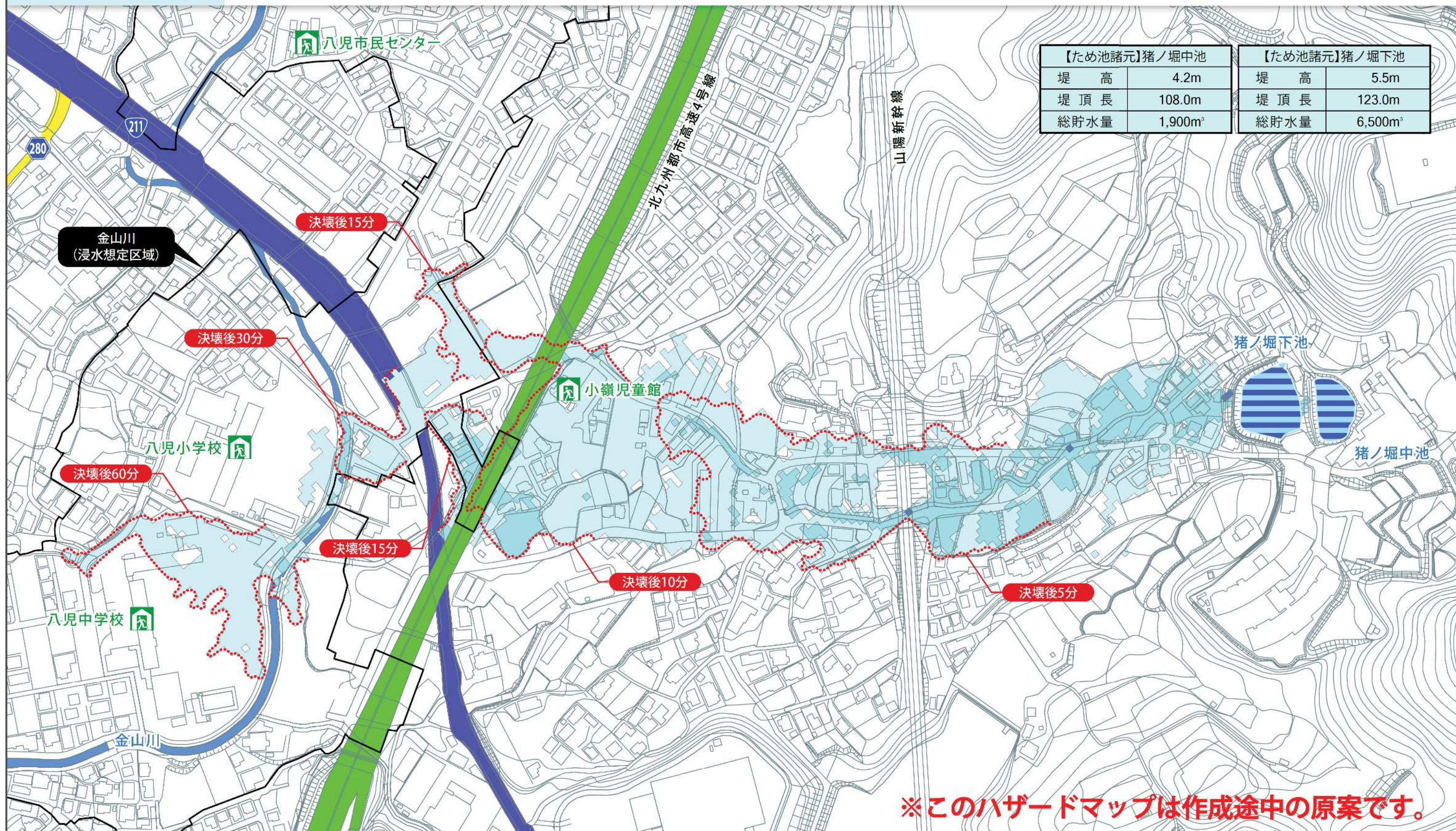
急傾斜地警戒区域

浸水の深さ



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。
「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)」
R 2JHs 1169

作成/令和3年3月 北九州市農林水産部農林課



【ため池諸元】猪ノ堀中池	
堤 高	4.2m
堤 頂 長	108.0m
総貯水量	1,900m³

【ため池諸元】猪ノ堀下池	
堤 高	5.5m
堤 頂 長	123.0m
総貯水量	6,500m³

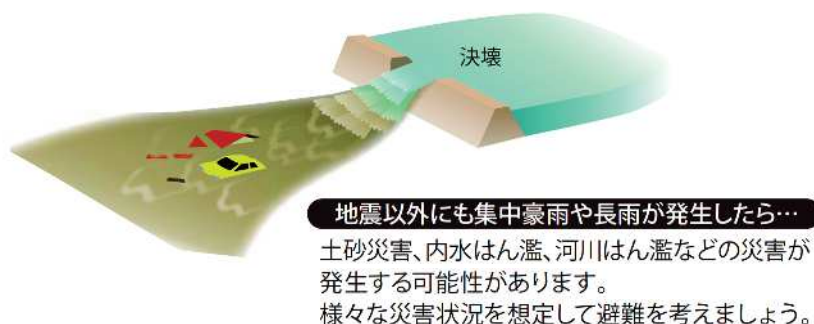
※このハザードマップは作成途中の原案です。

北九州市ため池ハザードマップ 【八幡西区】

いのほりなかいけ いのほりしたいけ
猪ノ堀中池、猪ノ堀下池

作成／令和3年3月 北九州市農林水産部農林課

この「ため池ハザードマップ」は、晴天時の地震により、ため池が決壊した場合に貯水量が時々刻々と流出する状況を想定した浸水範囲や深さ、および避難に役立つ情報をとりまとめたものです。ため池が決壊するおそれのある場合や決壊した場合に、迅速かつ安全に避難するために役立ててください。



インターネットによる最新情報の入手先

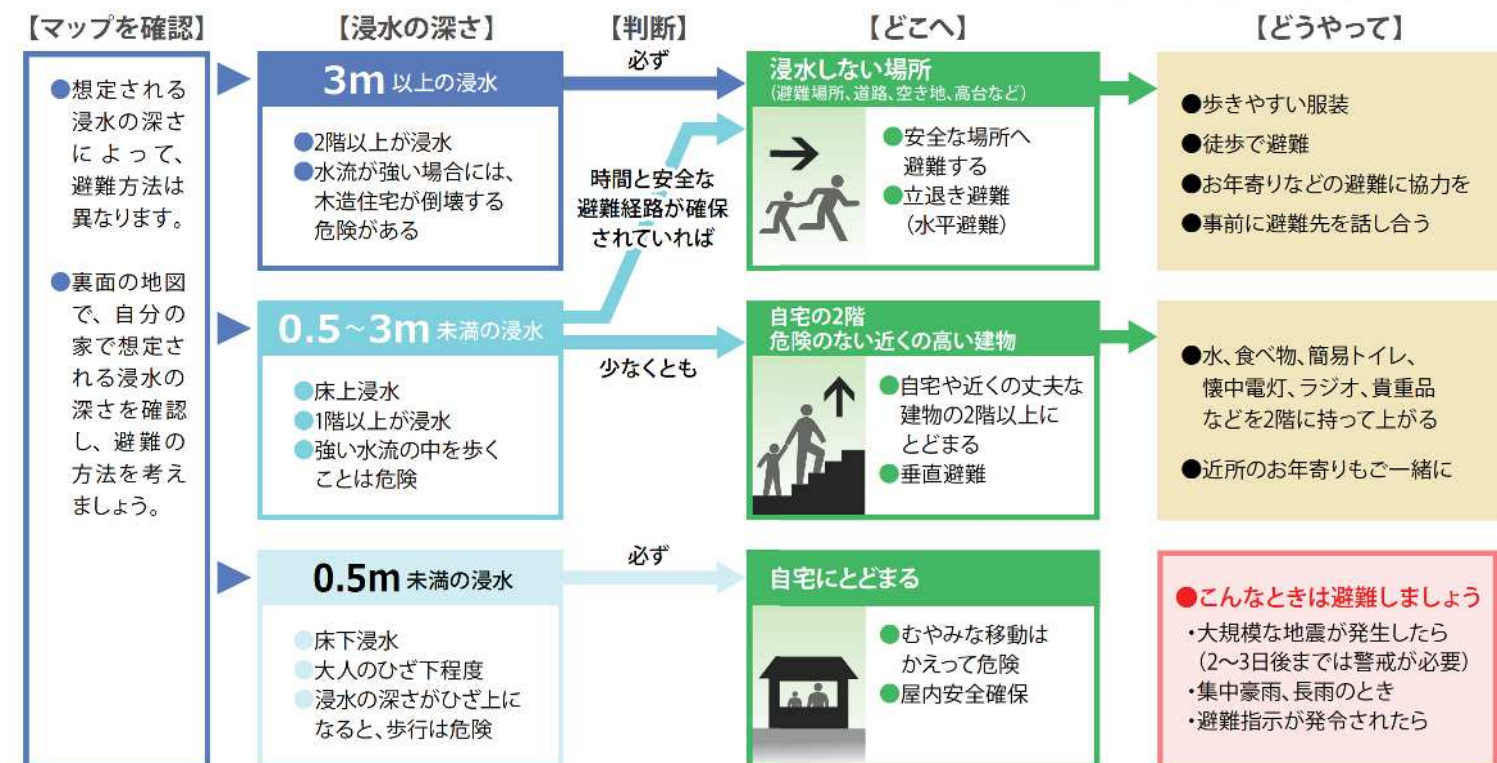
北九州市役所 http://kitakyushu.bosai.info/input2/index.html ○防災情報 ○緊急情報など	福岡県防災情報ホームページ https://www.bousai.pref.fukuoka.jp ○緊急災害情報 ○被害情報 ○県内の雨量・水位など	気象庁(福岡管区気象台) https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/ ○天気予報 ○気象警報・注意報 ○降水ナウキャストなど
--	--	---

いざというときの緊急連絡先

消防 火事・救助・救急	119 (局番なし)
警察 事件・事故の通報	110 (局番なし)
北九州市 八幡西区役所	093-642-1441
八幡西消防署	093-622-0119
八幡西警察署	093-645-0110
九州電力 八幡営業所	0120-986-102
北九州市上下水道局	093-582-3031
NTT西日本 故障受付	113 (局番なし)
災害用伝言ダイヤル パソコン・スマートフォン 携帯電話からは	171 (局番なし) https://www.web171.jp

状況に応じた避難をしよう

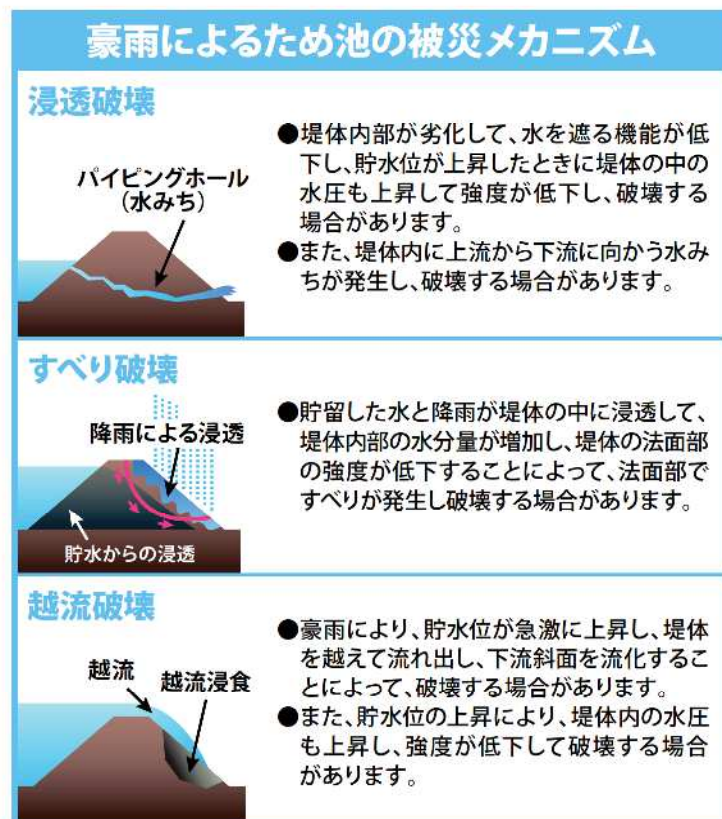
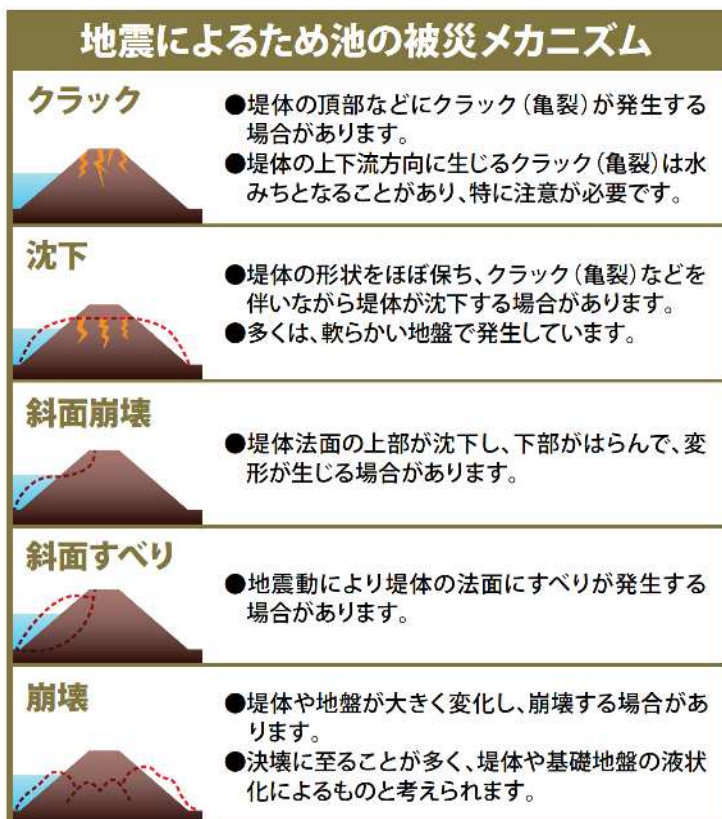
ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ



地震・豪雨によるため池決壊のメカニズム

もし、ため池が決壊したら…

- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 建物や車は押し流されます。
- 道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。



「警戒レベル4」で全員が安全な場所に避難しましょう

避難情報が発生された場合には、さまざまな手段で住民のみなさんに伝達します。但し、土砂災害や洪水など、他の災害では危険性の高まりに応じて、避難情報を発令しますので、避難開始の参考としてください。



高	警戒レベル 5	既に 災害が発生または切迫 している状況です。 命の危険、直ちに安全確保 を。
危険度	警戒レベル 4 全員が速やかに避難	危険な場所から避難先へ避難を完了してください。 緊急避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
	警戒レベル 3 高齢者など避難	避難に時間を要する人 (ご高齢の方、身体の不自由な方、乳幼児等) とその支援者 は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
	警戒レベル 2	ハザードマップで避難行動を確認しましょう。
低	警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。
※危険と感じたら、これらの発表を待たずに自主避難をしてください。
※逃げ遅れによる被災が多くなっています。